

# 世界4位製材の地位を確立

## インターフォー



BC州内陸部屈指の最新鋭工場、アダムスレイク

インターフォー(カナダBC州バンクーバー、ダンカン・テイビス社長CEO)にとって14年は躍進の年となった。インターフォー本社は昨年12月に、米国の大手製材、シンプソンランバーの4つの製材工場を取得する大型買収を発表し、世界4位製材の地位を不動のものとした。また日本支社は8月にマンケランバーの独占販売権を取得し、業界をあとと驚かせた。インターフォーは国内で輸入米松製品の取扱量首位となり、今後、同製品市場における存在感を高めていくことになる。著しい成長を遂げるインターフォーが今年、どんな事業展開を見せるか、業界の注目が集まっている。

### M&Aと資本投資で大躍進

インターフォーは昨年12月、北米10位の大手製材、シンプソンランバー(米国ワシントン州)の4つの製材工場を買収することで合意した。買収金額は1億2470万米ドル(約149億6400万円)という大規模なもの。この買収でインターフォーの年間製材生産能力は30%増の31億BF(実材積換算約550万立方尺)に躍進した。



ダンカン・テイビス社長

現在、製材生産能力30億BF超の大手製材は、ウエストフレイザー、キャ

### 年産能力50億BFに

今後とも資本投資とM&Aによる成長路線を継続し、2020年までに生産能力を50億BF超、ウエストフレイザーに比肩するレベルまで拡大させる計画だ。売上高は今後5年で、現状の2倍の28億

カナダドル(約2900億円)水準を目指す。急成長を遂げる一方で、短期借入金が多くなり、財務の健全性は高い。投資を続けるための資金の流動性も維持できる見通しだ。成長戦略の一つが、高収益が見込める米国市場の攻略だ。近年、とりわけ力を入れているのが米

部ではイエローサザンパインの資源が増加している。また米国はカナダと違って民有林が多く、景気次第で企業が伐採を増やすことができる。

米松製品は強度が高く、また、輸入と国内挽き製品の両方があり供給安定性にも優れる、日本の木材市場に不可欠な製材品だ。インターフォーは、米松製品の日本向け輸出最大手の西翼だった

米松製品は強度が高く、また、輸入と国内挽き製品の両方があり供給安定性にも優れる、日本の木材市場に不可欠な製材品だ。インターフォーは、米松製品の日本向け輸出最大手の西翼だった

### 米松製材トップサプライヤーに

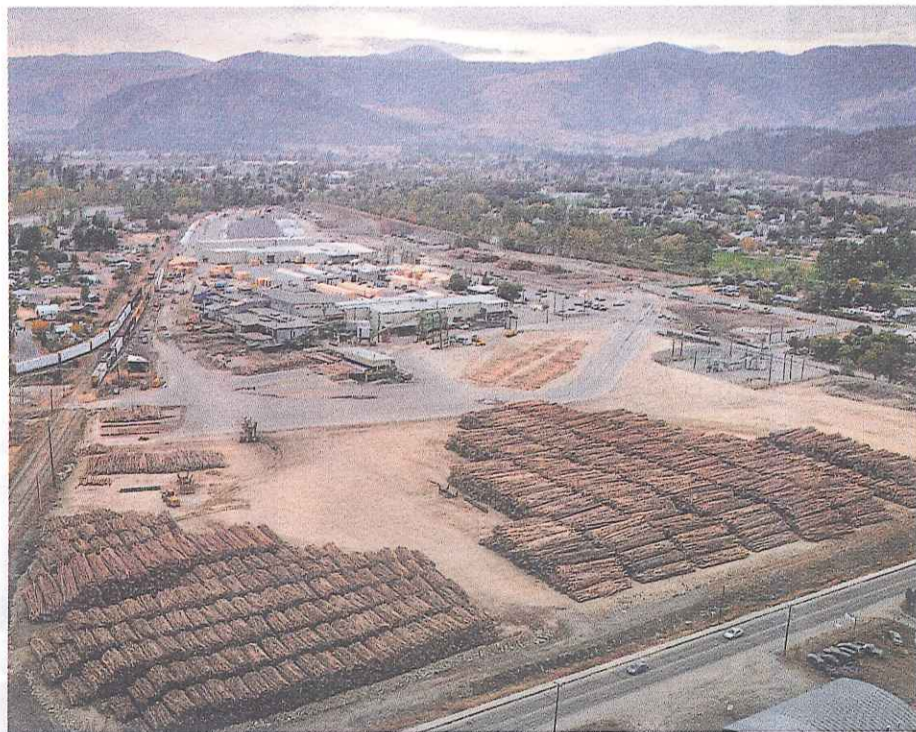
インターフォーの積極姿勢はそのままインターフォーは16年第一期の稼働予定だ。

米松製品は強度が高く、また、輸入と国内挽き製品の両方があり供給安定性にも優れる、日本の木材市場に不可欠な製材品だ。インターフォーは、米松製品の日本向け輸出最大手の西翼だった

松・テイメンション材・スタッドのJグレードも供給している。

米松製品は強度が高く、また、輸入と国内挽き製品の両方があり供給安定性にも優れる、日本の木材市場に不可欠な製材品だ。インターフォーは、米松製品の日本向け輸出最大手の西翼だった

米松製品は強度が高く、また、輸入と国内挽き製品の両方があり供給安定性にも優れる、日本の木材市場に不可欠な製材品だ。インターフォーは、米松製品の日本向け輸出最大手の西翼だった



# INTERFOR®

インターフォーはカナダ林業界のリーディングカンパニー。  
植林から製材までの一貫生産で安定供給を実現。  
環境への責任を果たしながら、最適な製品を提供してまいります。

## インターフォー ジャパン リミテッド

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目7番7号 笠原ビル6F  
Tel. 03-5641-2351 Fax. 03-5641-2383  
<http://www.interfor-japan.com/>